

教区各役職者決まる

教区会、組長会・教区委員会など相次いで開催

新年度に入り、教区会をはじめ任期満了を迎えた各教化団体で、役員改選がおこなわれています。

四月十七日には臨時教区会がおこなわれ、議長・副議長・常備会員（五名）・監査委員（三名）が、二十日の本年度第一回組長会では正副会長の選出がおこなわれました。二十五日の教学財団評議員会では、各組・教区会・組長会から選出された評議員三十三名の内から、理事四名と監事二名の選出をおこないました。

また、教区委員会（旧基幹運動推進委員会）が五月八日に開催され、宮川善裕教務所長が委員長に就任され、合わせて副委員長二名と本山中中央委員会委員（委員から一名）が選出されました。その他、布教団（团长は教務所長）・仏婦連盟の教化団体でも役員改選がおこなわれています。

詳しくは、六月下旬発行予定の実践運動推進計画書にてご覧ください。（敬称略）

【教区会】

議長 桃井千秋（若神・光福寺）
副議長 松原 武（若神・大乘寺）
常備会 山元満夫（関野・専称寺）
青木英勝（伏木・勝興寺）
岡西法英（五位・教願寺）
鷹屋文祐（川上・専勝寺）
高尾憲昭（氷見西・専徳寺）
佐々木秀誠（関野・得雄寺）
中川晴耕（砺波・明覚寺）
青雲乗英（射水・光覚寺）

【組長会】

会長 北鹿渡文照（氷見東・長福寺）
副会長 村上喜文（水波・西養寺）
" 水上和好（若神・西蓮寺）

【教学財団】

理事長 宮川善裕（教務所長）
理事 桃井千秋（教区会議長）
北鹿渡文照（組長会長）
畠山 遵（水波・明德寺）
椎原龍邦（新湊・迎西寺）
中臣信随（砺波・報恩寺）
細川眞樹（氷見・明慶寺）

【教区委員会】

監事 水高英昭（糸岡・浄福寺）
兒玉顯信（射水・妙安寺）

【中央委員会委員】

副委員長 伯水永雄（氷見西・明泉寺）
" 山名一徳（伏木・龍善寺）
山名一徳（伏木・龍善寺）

【布教団】

副团长 岡西法英（五位・教願寺）
" 立川証（川上・浄教寺）

【仏婦連盟】

委員長 石野順子（川上・信楽仏婦）
副委員長 林 敏子（水波・白藤仏婦）
桃井啓子（関野・西大寺仏婦）
大場洋子（関野・仏子仏婦）
元井和代（若神・法谷仏婦）
寺林信子（伏木・伏木仏婦）
今村 都（若神・称名寺仏婦）
永生敬子（川上・洗心仏婦）
梁瀬富美子（糸岡・宝性寺仏婦）
西田多世（氷見東・氷見東組仏婦）
彦間逸子（氷見西・氷見西組仏婦）

會計



「御同朋の社会をめざす運動」

高岡教区委員会が発足

五月八日に、新たな区令に基づいた「御同朋の社会をめざす運動」高岡教区委員会が開催され、正副委員長（一面に掲載）や常任委員、専門委員の選出が行われた。この教区委員会は、宗法改定に伴って、これまでの基幹運動に関わる計画や機構を改め、名称も「御同朋の社会をめざす運動」となったことから、新たに発足をみたもの。しかし、宗派の具体的な「重点プロジェクト」が示されておらず、また、「これまでの運動の成果を確認し、継続性を持って新たな態勢作りを進める」ため、昨年までの教区推進計画の内容を概ね引き継ぎ、さらに従来と同じく各組から選出された方と各団体や学識経験者による総勢二十九名によって委員会が構成されることとなった。

初会合となった今回は、教区委員会の所掌事項や主な事業の概略などが説明され、具体的な取り組み等について意見交換が行われた。今後は、四つの専門委員会において、諸事業の企画・運営が行われ、運動の推進が図られることとなる。詳細については、来月発行される「高岡教区『御同朋の社会をめざす運動』推進計画書」にて、教区内にお伝えする。

宗会議員選挙人名簿の縦覧について

中央選挙管理委員会において作製されました本年の宗会議員選挙人名簿（平成24年4月1日現在調査のもの）を5月2日付で各組組長事務所に送付いたしております。

つきましては、下記事項についてご留意いただきますようご連絡いたします。

記

- 1、選挙人名簿の縦覧期間は、平成24年5月15日より5月末日までの期間です。
- 2、縦覧者（選挙人）は名簿の選挙人押印欄に押印しないこと。
押印した選挙人名簿は無効となり、選挙に使用できなくなります。
- 3、選挙人本人又は縦覧者が、選挙人名簿に脱落又は誤記があると認めるときは、訂正の申し立てをすることができます。

特に平成24年4月1日時点で既に死亡されている方が記載されている場合は削除の必要がありますのでご注意下さい。

改姓・改名、所属寺変更、転入、転出については、平成24年4月1日時点でまだ手続きが完了していないものは、訂正の対象とはなりません。

このたびの名簿縦覧につきましては、僧侶宗会議員選挙人名簿と同時に門徒宗会議員選挙人名簿の縦覧がございますのでご注意下さい。

上記のことにご留意いただき、名簿に脱落又は誤記があると認めるときは、縦覧期間内（5月15日から5月末日まで）に各組長事務所までご連絡下さい。

以上

御同朋の社会をめざす運動のコーナー

北陸同朋運動推進協議会結成によせて

“北陸に被差別部落はない”、北陸に蔓延するこの事実に対する声が、どれだけ部落差別に喘ぐ人々の力を奪い、あきらめを強いてきただろう。宗祖の教えを標榜する者が、宗祖と教えに集う人々の期待をどれだけ裏切ってきたことか。宗祖没後七百年を迎え、教団の部落差別の歴史に思いをはせると同時に、被差別者の宗祖への期待に学び、願いに応えていくことが真宗再生への道と信ずる。教団の同朋運動の火をかき消そうという動きが強まる今こそ、さらなる運動の広まりと深まりを願い、差別・被差別からの解放をめざす全ての人々との連帯を、この北陸から呼びかけ、集おう。

(『北陸同朋運動推進協議会結成の呼びかけ』より)

四月二十日、北陸同朋運動推進協議会(略称・北陸同推)の結成総会・式典が、西本願寺高岡会館において開催されました。

北陸同推は、同朋運動を推進し、部落差別をはじめとしたあらゆる差別解消のため必要な活動を協議し、実践することを目的としています。結成総会では、目的を達成するため、会員相互の研鑽と経験交流にとどまらず、全国の諸団体(同朋運動を進める五者連帯協議会『財団法人 同和教育振興会』、『同朋運動を続ける会』、『東日本同朋運動推進協議会』、『近畿同朋運動推進協議会』、『九州・沖縄同朋運動推進協議会』)とも連携し、取り組みを進めていくことが確認されました。

式典では、来賓からの祝辞の後、谷元昭信さん(大阪市立大学講師、部落解放同盟中央本部前書記次長)から『北陸の部落と今後の解放運動の展望』と題した記念講演がありました。多岐にわたる示唆に富んだ講演内容の中で、私自身、特

に印象に残ったのは、部落差別を生み出し支える社会的背景には、部落差別を支える社会意識、部落差別を温存助長する社会構造、差別的な社会意識と社会構造を無批判・無自覚に是認する個々の人間存在のあり方、の三つの側面があること。その三つの側面にアプローチし、克服していくことが、部落差別だけでなく全ての差別撤廃に向けた基本方向と今後の課題であるとのご指摘でした。


私たちの教団は、部落差別を生み出し支えてきた歴史を持っています。「それが親鸞聖人の教えなのですか?」との被差別部落の門徒・僧侶の声に背を向け、差別の現実に向き合わなかった教団・僧侶の閉ざされた教えの受けとめと生き方が、部落差別を容認・温存・助長・再生産してきたのです。その克服に向けて同朋運動は始まりました。同朋運動提唱から六十一年、部落差別の現実から問われた課題は、いまだ克服されたとはいえません。

同朋運動は教団組織ではなく、宗祖の教えに生きることを標榜する者の自立と連帯によって担うべき運動だと私は考えます。まさに私たち一人一人の人間存在のあり方に関わる重大な問題です。それは決して教団の動きに逆行することでも教団の加害責任を不問に付することでもありません。

今こそ、私たち北陸同推に集う者が、「同朋教団の確立(再生)」、「差別・被差別からの解放」に向けて、自主・主体的に力強く一步を踏み出す時です。

【教区委員会常任委員 林 史樹】

これからの日程 (5 / 2 1 ~ 6 / 2 0)

5月			
21	仏婦連区大会組担当者会 仏婦・寺女合同執行部会 ヤスクニ問題専門委員会		
23	災害救援第9次支援隊 (~ 2 5 ・宮城県) 長寿苑ビハーラ活動 教区コーラス練習日		
24	教材開発専門委員会		
25	水波組聞法のつどい		
27	射水組仏教婦人会連盟総会		
28	教区委常任委員会		
29	非戦・平和公開学習会		
30	聖典セミナー (2 回 目)		
31			
6月			矯正教化支部研修会 (~ 3 1 ・石川)
2	寺女連盟若女性部会総会		
4	ビハーラ高岡総会		
5	講社連盟総会		
	教学開発室企画会議	仏青連絡協議会 (~ 6 ・石川)	
6	雨晴苑ビハーラ活動 同朋推進者養成研修会 寺青役員会		
7		布教団連絡協議会(富山)	
11	常例法座		
12	教区コーラス練習日	ビハーラ連絡協議会 (~ 1 3 ・岐阜)	
18	マヤの会		
20	講社連盟役員会		

ラジオ放送 ~ 西本願寺の時間 ~

『みほとけとともに』

北日本放送 (K N B) ・ 7 3 8 k H z .
毎週土曜日 (本 山 制 作) 午前 6 : 1 5 ~ 6 : 2 5
第 2 ・ 4 日曜日 (富山 ・ 高岡制作) 午前 6 : 0 0 ~ 6 : 1 0

5 / 1 2 (土) : 宇佐美 直秀 氏

(本願寺開明社理事長)

「ご縁で結ばれた門前町」

5 / 1 3 (日) : 竹中 了祥 氏 (富山教区 ・ 妙順寺)

5 / 1 9 (土) : 藪内 紹由 氏

(古儀茶道藪内流宗家若宗匠)

「本願寺と藪内家」

5 / 2 6 (土) : 藪内 紹由 氏

(古儀茶道藪内流宗家若宗匠)

「こころを写すわざ」

5 / 2 7 (日) : 栗山 哲 氏 (富山教区 ・ 教法寺)

6 / 2 (土) : 水元 敏夫 氏

(有限会社 花新 代表取締役社長)

「仏さまに供える華」

6 / 9 (土) : 水元 敏夫 氏

(有限会社 花新 代表取締役社長)

「受け継ぐべき心」

【西本願寺高岡会館6月の常例法座】

ご講師：藤 井 賢 誠 師

(東 北 教 区 ・ 光 善 寺)

ご講題：『人生の目的はご本願、人生の目標はお浄土』

午後 1 時 2 0 分 ころからビデオ上映、2 時 から
お正信偈六首引のお勤めです。どうぞお誘い
あわせてお参りください。

お知らせ

『法輪せんべい』販売について

お茶菓子やご法事・ご法座の折のお扱いにいかがでしょうか。お申し込み先は下記のとおり。

FAX. でのお申し込みも承ります。どうぞご利用下さい。

一袋二枚入りで価格は次の通り

一袋二枚入りで価格は次の通り

・特大箱 (1 7 5 袋) 7 , 0 0 0 円

・大 箱 (4 5 袋) 2 , 0 0 0 円

・小 箱 (1 6 袋) 9 0 0 円

お申込み先は・・・〒933 - 0003 高岡市能町 1 2 9 8

耳浦 康真 (本誓寺) Tel. & Fax. (0 7 6 6) 2 3 - 9 8 2 2

編集後記

就職活動の失敗を苦に自殺する若者が増えているようで、二〇〇七年からの四年間で二・五倍に増えたとの報道がありました。昨年発生した東日本大震災では、今一度命の尊さにふれ、自分ができることは何なのかを見つめなおした若者が多く見られていましたが、同時期に就職活動の失敗で自ら命を絶つ若者が増えている現状があるようです。

採用されない自分と将来に対しての不安が襲ってくるのかもしれないが、これからの日本社会に必要な人材であり、少しでも「自分が必要」なんだと実感してもらえれば若者が増えていってほしいのと、ひとりひとりが心豊かに生きること考えていくことが、大事なのではないかと思います。